

MADE IN ABYSS  
FANBOOK  
PRESENTED BY  
RED-UGUISU  
ADULT ONLY

マルルクちゃんのお尻エッチの日常♡

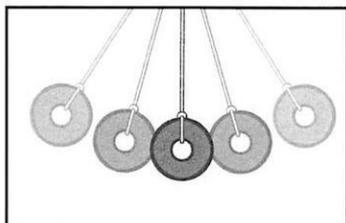
度し難い

R18  
みおま



マルルクちゃんの  
お尻日常♡  
エツ子の

この遺物は  
ちよつとした  
催眠状態を  
作るもの  
でしてね。



な…  
なにを…

あなたにいくつか  
質問がありまして、  
このような手段で  
申し訳ない！

はい、  
ボクでわかる  
ことでしたら…

地上にあげてない  
4級遺物ですが、  
どういったものなの  
かお伺いしても？

はい、  
卵型の遺物が多くて  
ものによつては  
ちよつとしたものに  
形が変わるので…



これは…

ちよつと  
恥ずかしい  
のですけど、

これはボクの  
お尻の穴に  
入れている  
遺物です…

(遺物と異物と  
かけているのか…?)



ボクもいくつか  
使いました

浅い層にも同じような  
ものがありますね。  
あなたが形を変えた  
遺物は…?

こんな大きなものが：  
君のお尻に……？

今も一つ  
ボクのお尻に  
入ってて：

ボク、お尻の穴で  
気持ちよくなるの  
好きなんです。

良かったら引っ張って  
抜いてもらっていいですか

こんな  
かわいい男の子が  
お尻好きなんて！

あっあっ！

あっ！

おぼぼ

こんな、  
ずつりとか  
大きなものが：  
しかも全然  
汚れてない……

ダメだ  
辛抱たまらない……  
エッチすぎる……！

大変です、  
オチンチンが  
すごいカチカチで  
ズボンの中で  
窮屈すぎるみたいです！

え、ちょ！

おっきい!

お師様の秘密の  
お道具より大きいかも  
しれませんね!

こんなの  
見せられたら  
我慢できない...

これ、ボクのお尻に  
いただいていいですか?

ちやの  
不動卿の...!?

そ、  
それはこっちだって...

ふふ、  
それじゃボクと一緒  
ということですね

妻い、  
さきつぽが  
お尻の奥まで来てる

おっ  
おっ  
おっ

は、初めて  
根元まで包まれた…

遺物とは全然違う！  
入れているだけで…  
満たされる感じ…

動いたら、  
気持ちよさそう…

ほ、ボクのお尻…  
あついオチンチンで  
満たされます！

ぬる  
ぬる

ぬる  
ぬる



オチンチン

オチンチン

オチンチン

オチンチンのさきっぽに  
ひだひだが絡みついているの、  
わかります!?

ボクの結腸口ですっ!  
そこ、ボク、  
感じるんです!

前立腺と  
同じくらい!

オチンチン

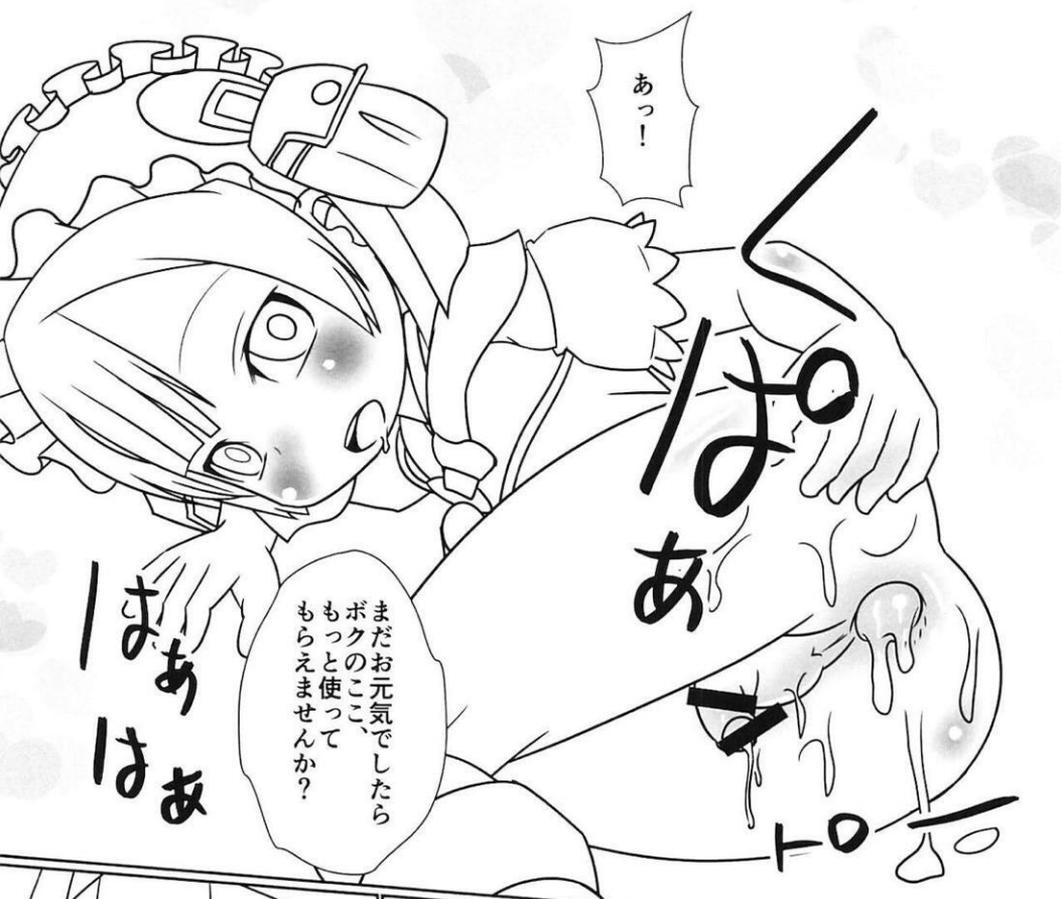
オチンチン

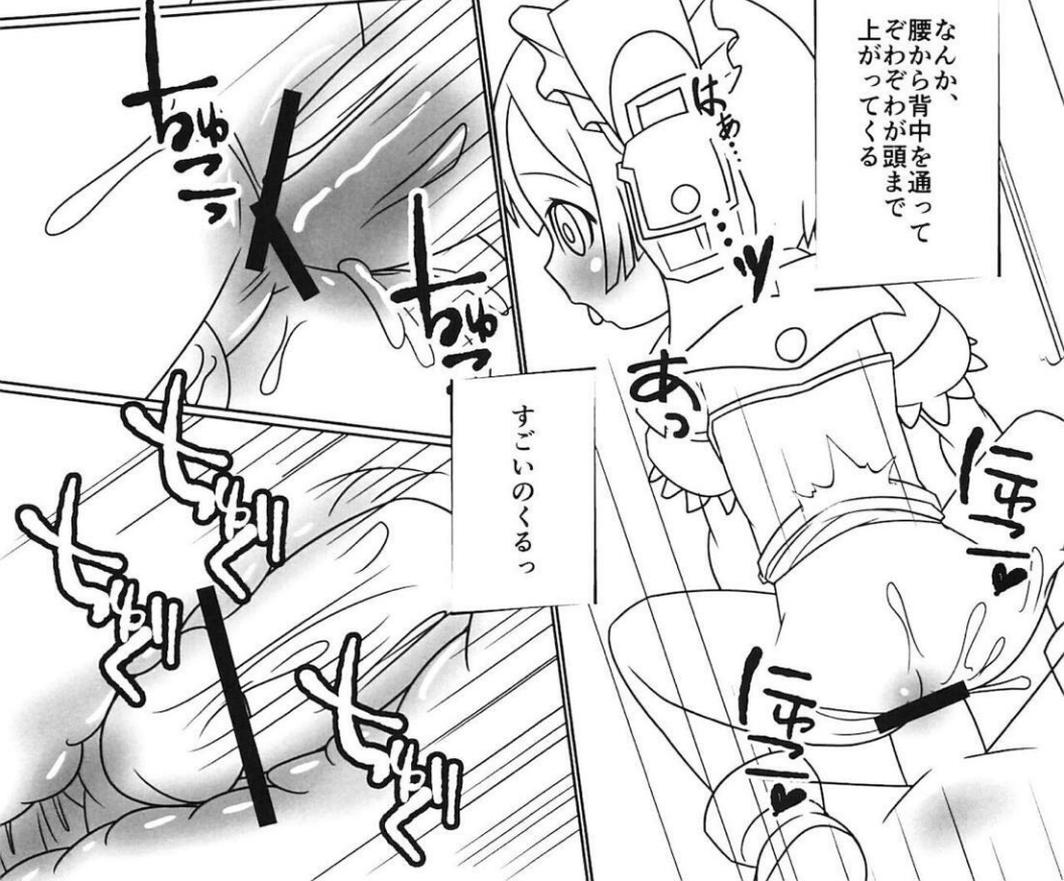
オチンチン

オチンチン









なんか、  
腰から背中を通して  
ぞわぞわが頭まで  
上がってくる

すいこのへるっ



きんきん

きんきん

きんきん

きんきん

きんきん

きんきん

きんきん



おしり……  
スースーする……  
寒い気持ちよかったあ……

あれ……  
何で気持ちよく  
なっていたん  
でしたっけ……？

まあ、  
いいか……

はま  
はまっ



翌日、協会からの人は  
廃棄予定の4級遺物を  
リュックに結構詰めて  
帰っていきました……

4級遺物なんて  
何に使うので  
しょうね……？

マルルクなんだか  
ちよつと巨人の壺に  
イカっぽい生き物  
の  
お  
い  
が  
す  
る  
な

後で裸吊りだよ

え？

え？……

え？  
お師様？



寒いですね。やくわけんです。  
こう寒くなるとアナルプラグのなれ果てになって  
マルルクちゃんの直腸内で暖まりたいですね。

えー、  
この原稿を始めたのが12/23で、  
途中(ネーム)まで書いてたオットバスxマルルクちゃん漫画は  
「背景森が多すぎて時間なさ過ぎて描くの無理だけど  
描かないとシチュエーションが全く分からない!」と、  
「とりあえずなんか観測基地の中で済んで  
短くてコンパクトな話でお茶を濁そう!」と  
6P漫画の予定で始めたらなぜか10Pになって  
結局いろいろ間に合ってません。

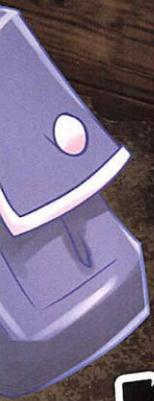
いきなり始まったので説明かなり端折ってるのでわかりにくいかもしれませんが、  
探窟家協会の方サンコンさん(仮称:ショタコン、巨根、未婚)が海外への販促のため  
各基地で死蔵されている遺物に使い道がないか確認するため観視基地に  
たまたまオーゼンのいないときにやってきて  
マルルクちゃんに4級遺物の使い道聞いたところ妙に渋られたので、  
手持ちの5円玉形2級遺物「ごえんがあるよ」で催眠をかけたところ  
今回のようななどしがたい事になってしまったので  
オーゼンさんに全身の骨が折られる前=発覚前  
ととと地上に引き上げました。  
持ち帰った4級遺物はアダルトグッズとして販売しようと思っていたところ  
多分オースに戻ったら誰もいないんでしょうかね。

締め切りまであと30分なので今宵のお話はここまでにございます。

タイトル: マルルクちゃんのお尻エッチの日常  
発行日: 2019/12/30 C97  
発行者: RED-UGUISU やくわけん  
Twitter: <https://twitter.com/reduguisu>  
Pixiv: <https://www.pixiv.net/member.php?id=5762>  
印刷:

カタチにしたい、その想いを伝える印刷所  
ディスプレイ

**Tei's Print**



RED-UGUISU

ଶଂଠିତେ ନୁପୁଃ